



入場  
無料

テーマ

e-Learningを活用したアクティブラーニング

## Program

12:30	開 場	受付開始
13:00	挨拶・表彰など	教育システム情報学会長挨拶・表彰等
13:45		開催校学長挨拶 香川 征 (徳島大学 学長)  開催校より趣旨説明 金西 計英 (大学連携e-Learning教育支援センター四国 徳島大学分室長)
14:00	特別講演	 <b>The X-Factor in Online Education</b> From European strategy to campus practice ※講演は英語(同時通訳はございません。)  Leon Huijbers (New Media Center, Delft University of Technology)
15:30	事業紹介	センター長、各ワーキンググループ主査
16:15	総合討論	<b>e-Learningを活用したアクティブラーニング</b> 連携大学代表討論者 村井 礼(香川大学) 金西 計英(徳島大学) 宮下 晃一(鳴門教育大学) 田中 寿郎(愛媛大学) 立川 明(高知大学) 指定討論者 村上 正行(京都外国語大学 教授)
17:00	閉会挨拶	林 敏浩 (大学連携e-Learning教育支援センター四国 センター長)

共催：教育システム情報学会

近年、学修者が主体的・協働的に学ぶ学習(いわゆる「アクティブラーニング」)の重要性が指摘されています。本シンポジウムでは、高等教育機関のフルオンライン型授業においても学生が主体的・協働的に学ぶためにはどうすればよいか、科目や学生の特性に応じたe-Learningの活用方法はあるか、e-Learningと対面授業とをどうブレンドすることが最適かなど、「e-Learningを活用したアクティブラーニング」について議論したいと考えています。

特別講演ではMOOCsへの取り組みで著名なオランダのデルフト工科大学ニューメディアセンターマネージャーのLeon Huijbers氏から、米国と比較した欧州のe-Learning動向やオンライン教育の成功の秘訣についてお伺いします。その後、大学連携e-Learning教育支援センター四国から、四国におけるe-Learningの取り組みについて紹介します。

総合討論では村上正行先生(京都外国語大学 教授)を迎えてe-Learningの利点や課題に迫り、全体で「e-Learningを活用したアクティブラーニング」について検討します。

▶ 日 時

2015年 9月 3日(木)  
13:45 ~ 17:00

▶ 場 所

徳島大学常三島キャンパス  
工学部共通講義棟6階 創成学習スタジオ

お問  
合せ

〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1 徳島大学内  
大学連携e-Learning教育支援センター四国  
徳島大学分室  
Tel 088(656)7095

詳細

センター四国HP シンポジウム案内

<http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/event2015.html>

申込みは裏面をご覧ください